

川上さんの とある1日のスケジュール

- 6:00 起床
- 8:00 出社
作業の準備に取りかかる
- 8:30 作業開始
- 12:00 昼食・休憩
仕出し弁当をとってくれるので
作業場でお弁当ランチ
- 13:00 午後の作業開始
- 15:00 30分の休憩
忙しい時は、休憩中でも
その後の作業の手順などを
考えていることも
- 17:30 作業終了。後片付け
- 18:00 退社
- 19:00 帰宅後、夕食、入浴
仕事のことを忘れてテレビを
見たり、リラックスタイム
- 23:00 就寝

株式会社福井インテリア

墨田区緑2-14-20

TEL 03-3631-2535

前身の福井インテリアは昭和48年に創立。その後、昭和62年に現在の株式会社福井インテリアを設立。商業施設や公共施設、一般建設、店舗の内装工事を計画から立案、設計、施工までトータルに行う。特にアパレル関係の店舗内装を得意とする。陳列台や什器、木工家具、木製建具、店舗のショーケース等の設計・製作も行っている。東京・両国の本社・工場のほか、埼玉県八潮市にも営業所がある。



自分に何が合っているのか探りながらの就活中なので、川上さんがもの作りの現場に夢を持って飛び込んだというお話はとても参考になりました。



機械と木材に囲まれた作業場。ここが憧れのもの作りの現場です

もの作りは難しい、だからこそ早く先輩の技術を吸収したい！

木工製作の作業場は「見て覚えて、自分なりに考えてやれ」の世界。先輩の仕事を手伝いながら、やり方を覚え、勉強していけるかが勝負です。設計図が届いたら、この材料とこの機械を使ってこつこつと組んでいく……と、作業手順や材料を細かく頭に描いてから取り組みます。しかし何しろ未熟なので、考えていたとおりに出来ない。あれ？ちよつと違うことになってきたぞ……と埒があかなくなつて先輩に相談すると、「そのやり方はダメだ。こっちの方がいい」とダメ出しやアドバイスをたくさんもらいます。大きなパネルの寸法を勘違いして切つてしまった失敗も。それでなくても寸法にはシビアです。0.5ミリの誤差を指摘されたときは、それくらいのことないだろうーと思つたけれど、実際にはそのせいで棚が収まらなかつたり、安定しなかつたり。もの作りは甘くはありません。

自分が作った棚が活躍している！

もの作りの達成感を味わった

職人歴1年の私が作っているのは、主に、商品の陳列棚や洋服のラックなど。出来上がったものを見

ここで経験を積み、成長したい！

「川上くんには任せるよ」が目標

自分の可能性や将来の道は、もう少しここで経験を積んだあとじゃないと見えてこないと思う。今

ると、これを自分が作つたんだなあという達成感があります。思わず、納品したお店に見に行きたくなる(笑)。先日は、テナント店舗分の什器を会社が請け負い、スタッフ全員がフル稼働で作りました。宇都宮の現場まで納品&設置に行き、私たちが作った棚に商品がきれいに並ぶのを見たのですが、そのときの充実感は別格でした。私ができる仕事でお手伝いできたのはほんの一部で、ほとんどは見てただけですが、自分の会社でこれを作つたんだと思うと誇らしい気持ちになりました。



先輩のアドバイスはいつも的確。その経験と知識をどんどん吸収させてもらってます！

木工製作スタッフ

どんなお仕事？

木工によるテナント什器や家具を製造。注文を受け、図面に沿って木材を加工していく。板の切り出しから仕上げ材の貼り合わせまで、いくつもの工程がある。全自動プレス機やパネルソー、横切り昇降盤、トリマーなど、小ささまざまな機械にも習熟する必要がある。0.5ミリの細かい寸法にまで注意を払う緻密さも必要だ。作った物が店舗などで実用されているのを見ることができ、もの作りの達成感を味わうことができる。

木材と機械を自在に扱えるように 日々、職人として成長をめざす



大学中退のときに思い出したのは もの作りへの憧れだった

もの作りへの憧れは昔からありました。手先が器用で、工業高校建築科の授業でテーブルや椅子のミニチュアを作ったときも「川上、うまいなあ」と誉められました(笑)。

高校の実習でソファを作ったときに木工の面白さも実感していました。ただ、経験がものを言う世界で自分とは無縁だと思っていたし、大学に進学してサラリーマンになる予定でした。ところが、大学を中退したときに真つ先に考えたのは「今からでも職人になれるだろうか」ということ。少し遅いかもしれないけれど、もの作りに携わってみたいと思ったのです。その後少し寄り道はしましたが、ようやく念願の職人の道をスタートさせて1年が経ちました。



毎日お世話になっている道具のひとつ、インパクトドライバー。ビス留めなど、さまざまな用途に使用します

株式会社福井インテリア

川上 浩庸さん(26歳)

東京都出身。大学中退後、約2年間フリーターを経験。その後、マンション等の工事現場で基礎杭の施工管理として約3年勤務。「インテリア」という言葉に惹かれて株式会社福井インテリアに転職して1年。一人前の職人をめざして奮闘中。